

# 日本の魅力、大募集!!

## beyond2020プログラム



# beyond 2020

2020年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化プログラムを『beyond2020プログラム』として、認証していきます。

日本文化の魅力を発信するとともに、共生社会、国際化に繋がるレガシーを創出します。

営利活動、非営利活動に関わらず、文化に関わる幅広い活動を対象とします。

公的機関のほか、民間事業者、その他任意団体等幅広い方にご参画いただけます。

認証を受けた事業・活動は「beyond2020ロゴマーク」を使用することが出来ます。

## <beyond2020プログラムの認証要件>

### 日本文化の魅力を発信する事業・活動

※日本文化とは、伝統的な芸術からクールジャパンとして世界中が注目するコンテンツ、和食などの食文化、祭りや伝統的工芸品など、多様なものを含んでいます。

### 多様性・国際性に配慮した、以下のいずれかを含んだ事業・活動

- ◎障害者にとってのバリアを取り除く取組
- ◎外国人にとっての言語の壁を取り除く取組

## <申請方法>

申請は、beyond2020プログラム事務局で受け付けます。

以下のbeyond2020プログラムサイトにある認証申請書をご提出ください。

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020\\_suishin\\_honbu/beyond2020/index.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/beyond2020/index.html)

beyond2020プログラム

検索



## <ロゴマークについて>

beyond2020ロゴマークのデザインは、「いいね」や「グッド」などの賛同のジェスチャーをモチーフにしています。加えて、beyondの「b」や、日本を象徴する「わ」とも読み取れます。日本の文化を共に継承し広げていきたい、との願いを込めて、2020年を新たな発展へのステップとしてシンボライズしたロゴマークです。



※ロゴマーク発表・表彰式の様子

## <取り組み紹介>

beyond2020プログラムのさまざまな取り組みを紹介します。



### 大相撲beyond2020場所

日本文化の体現者たる「相撲」の国際発信力や障害者のアクセシビリティを強化するべく、両国国技館の柵席を外国人客で埋め尽くし、外国語対応が可能な和装スタッフによる対応、英語による解説などを配した特設イベントを実施。プロジェクトを通じ多様性に応じた導線のあり方、座席位置、案内等の運営検討、実証的データを整備するとともに、日本文化や大相撲の魅力を国内外に発信する。場内放送を、日本語・英語の2か国語で実施すると共に、パンフレットも日英併記。手話による説明や字幕モニターを設置。

(beyond2020先行プログラムとして実施)



### 鹿沼秋まつり

国指定の重要無形文化財であり、「動く陽明門」とも形容される彫刻屋台を神社へ繰り込み、神社例祭を盛り上げる。毎年20台を超える屋台が囃子を奉納し神社から繰り出した後、「ぶっつけ」と呼ばれる囃子の競演を行う。2016年9月には日本政府観光局などの主催による「ツーリズムEXPOジャパン2016」に招待され、2020年の東京オリンピック開催に向けた「JAPAN NIGHT」に参加。さらに2016年12月には、「山・鉦・屋台行事」として全国32の祭りとともにユネスコ無形文化遺産への登録が決定された。また、4ヶ国語によるガイドブックを作成するなど、外国人観光客に向けた取組みを実施している。

## <お問い合わせ先>

beyond2020プログラム事務局 10:00~17:00(土・日・祝を除く)

電話番号:0570-022320

申請送付先アドレス:shinsei@beyond2020program.jp

